

産学交流シンポジウム

# 農水産資源活用と新事業への展開

～九州新幹線全線開業を迎えて～

農水産資源を活用した、産学交流による大学の研究成果と地域産業への取り組み等について、北見工業大学、高知大学、鹿児島大学の事例を発表します。

また、新幹線全線開通を迎えて、農水産資源を活用した新規ビジネスへの期待についてシンポジウムを計画いたしました。

農水産加工産業に携わられている方、新商品開発、新規事業を検討されている方興味のある方など、是非この機会にご参加ください。

日時：平成23年3月17日(木) 13:00～16:00  
場所：鹿児島東急ホテル(鹿児島市鴨池新町22-1)  
参加費：無料  
定員：100名

## ■プログラム

1. 開会挨拶 13:00～13:05
2. 事例発表 13:05～15:35(90分)
  - (1) 学科改組による食品分野の人材育成と地域おこし事例 13:05～13:45  
北見工業大学 教授 有田敏彦 氏
  - (2) 地域の食品産業の未来を拓く  
—土佐FBC人材創出事業の取り組み— 13:45～14:25  
高知大学 特任教授 沢村正義 氏
  - (3) 未利用水産物の活用事例  
(加工残さを用いた魚醤油、小型エビにおける殻の軟化) 14:25～14:55  
鹿児島大学 准教授 進藤 穰 氏

＜休憩10分＞

  - (4) 九州新幹線全線開業を活かしたアグリビジネスの新展開 15:05～15:35  
鹿児島銀行 アグリクラスター推進室 調査役 増原 伸一 氏
3. 全体を通しての質疑応答・意見交換 15:35～16:00

◆主催：国立大学法人鹿児島大学産学官連携推進機構

◆後援：鹿児島県、(社)鹿児島県工業倶楽部、(財)かごしま産業支援センター  
(独)中小企業基盤整備機構九州支部南九州事務所